



目的

「もの」や「人」を循環させてより良い生活の仕組みを考える。

- ・解体される建物から建具や小道具を回収して市場に再流通させ、資源の有効活用を行います。
- ・環境に配慮したワークショップやイベントを定期開催することで、人が集い環境について考える場を提供していきます。

現状

環境悪化は続いています。

世界中で問題視している環境悪化を改善する取り組みです。使い捨ての社会から脱却するために、できるだけ限りある資源を有効に使い、循環させ、自然と共生できる持続可能な社会を目指します。

「循環ワークス」では、まず、空き家をリノベーションし、電力を自給自足できることを表現し、Zero Wasteやオーガニックマルシェ、自然に配慮したワークショップやイベント等を通し、環境や自然に配慮した持続可能な社会を共有できるコミュニティの形成を行います。



施設内の電力はすべて太陽光発電などで賄っているため、災害時の停電などでも問題なく使えるため、地域の子供からお年寄りまでが集い、「地域の居場所」となるような地域コミュニティの場も提供出来ます。

活動

環境に配慮したワークショップのやイベントの定期開催

11月5日のプレオープン以来、これまでに山本電力 独立型太陽光発電（オフグリッド）、小野銅工店 銅のスプーン作り、ガッツオート 自動車整備ワークショップ、Tata 無添加キムチ作り、まつり農園 自然栽培で野菜づくり、ダーニング、古布を使ったマクラメ、玉ねぎ染め、料理教室 アームトング しろたまり仕込みなどのワークショップを行い、環境問題を題材にした上映会やオーガニックフードの出店者さんを集めたイベント等も数回開催して来ました。今後も引き続き月に6回程度のイベントやワークショップを企画しています。



振返り課題

続けていくことが大事

循環ワークスは古材や古物を販売する場所と思われがちですが、環境に寄り添い「もの」や「人」を循環させてより良い生活の仕組みを考える「循環工場」です。引き続き環境に配慮したワークショップやイベントを定期開催していく事で「循環ワークス」を知ってもらい、環境活動の拠点として多くの方に使ってもらえる場にしたいです。

